

○ 法務省委託事業 シンポジウム これまでの実績 ○

■2017（平成29）年度

(1) 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』那覇会場」

- 【日 時】 2017（平成29）年8月26日（土） 13:30～17:00（開場12:30～）
- 【会 場】 沖縄県男女共同参画センターていいる・1F・ホール（〒900-0036 沖縄県那覇市西3-11-1）
- 【来場者】 252人
- 【主 催】 法務省／厚生労働省／全国人権擁護委員連合会／那覇地方法務局／沖縄県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 文部科学省／沖縄県／沖縄県教育委員会／那覇市／那覇市教育委員会／名護市／名護市教育委員会／中城村／中城村教育委員会／沖縄県市長会／沖縄県町村会／沖縄タイムス社／琉球新報社／朝日新聞那覇総局／読売新聞那覇支局／毎日新聞社那覇支局／産経新聞社那覇支局／日本経済新聞社那覇支局／共同通信社那覇支局／時事通信社那覇支局／NHK沖縄放送局／RBC琉球放送／OTV沖縄テレビ放送／QAB琉球朝日放送／OCN沖縄ケーブルネットワーク／エフエム沖縄／ラジオ沖縄／fm那覇（那覇）／FMLEキオ（那覇）／FMやんばる／おきなわ倶楽部（順不同）
- 【内 容】 ● 開会～法務大臣（主催者）挨拶（5分）
○ 名執 雅子（法務省人権擁護局長） ※ 法務大臣代読
- 基調講演（25分）
「沖縄愛楽園の歴史に学ぶ」
・金城 雅春（国立療養所沖縄愛楽園自治会会長）
- パネルディスカッション（40分）
○ パネリスト／地元中学生、高校生（3名）：
・ 棚原 未央（中城村立中城中学校・2年）
・ 久志 顕介（名護市久辺中学校・2年）
・ 渡久地 礼李（沖縄カトリック高等学校・高校2年）
○ コメンテーター：
・ 金城 雅春（国立療養所沖縄愛楽園自治会会長）
・ 野村 謙（国立療養所沖縄愛楽園園長）
○ コーディネーター：
・ 横田 洋三（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長）
- 休憩（10分） ——
- 映画「あん」上映（本編：1時間53分）
- 対談／トークショー（25分）
○ ドリアン助川（作家、詩の道化師） ※ 「あん」原作者
○ 浅田美代子（女優） ※ 映画「あん」出演
- 資料展示等
○ 国立療養所沖縄愛楽園 紹介パネル
- MC／司会進行
・ 比嘉 光悠（名護市立久辺中学校2年）
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』那覇会場」主催者挨拶～基調講演
⇒ <https://youtu.be/irE82gKErvU>
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』那覇会場」パネルディスカッション
⇒ <https://youtu.be/0a01RkYaxNU>
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』那覇会場」対談／トークショー
⇒ <https://youtu.be/eNput9a-qhc>

(2) 人権シンポジウム in 東京

- 【テーマ】 震災と子どもの人権 ～いま、私たちにできる支援について考える～
- 【日 時】 2017（平成29）年10月28日（土） 13:30～17:00（開場12:30～）
- 【会 場】 時事通信ホール（東京都中央区銀座5丁目15-8）
- 【来場者】 132人
- 【主 催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／東京法務局／東京都人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 東京都／特別区長会／東京都市長会／東京都町村会／朝日新聞社／毎日新聞社／産経新聞社／日本経済新聞社／東京新聞／一般社団法人共同通信社／時事通信社NHK／フジテレビジョン／テレビ東京／ニッポン放送／文化放送／TOKYO FM／InterFM897
- 【内 容】 ● 開会～（主催者）挨拶
○ 名執 雅子（法務省人権擁護局長）
- シンポジウム 「震災と子どもの人権 ～いま、私たちにできる支援について考える～」
○ パネリスト

- ・鈴木健大（「とどろき学習室・よこはま学習室」代表、香川大学地域連携戦略室特命准教授）
- ・三須友恵（特定非営利活動法人臨床心理オフィス Be サポート理事、臨床心理士）
- ・山川幸生（東京災害支援ネット<とすねっと>事務局長、弁護士）

○コーディネーター

- ・森田明美（東洋大学社会学部社会福祉学科教授、東日本大震災子ども支援ネットワーク事務局長、特定非営利活動法人こども福祉研究所理事長）

●映画「MARCH」上映&中村和彦監督トークショー

- ・中村和彦（映画監督）

●資料展示等

- 人権啓発パネル「東日本大震災 一被災地の子どもたちからのメッセージ」

【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載

- 「人権シンポジウム in 東京」第1部：主催者挨拶～基調報告 ⇒ https://youtu.be/vxGDEB5_vKY
- 「人権シンポジウム in 東京」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ https://youtu.be/J1-24PM_yyQ
- 「人権シンポジウム in 東京」第2部：映画「MARCH」中村和彦監督トークショー ⇒ <https://youtu.be/bE1LNlzSPk4>

(3) 人権シンポジウム in 広島

【テーマ】 外国人と人権 ～違いを認め合う共生社会をめざして～

【日 時】 2018（平成30）年1月27日（土） 13:30～17:00（開場12:30～）

【会 場】 広島国際会議場・国際会議ホール「ヒマワリ」（広島県広島市中区中島町1-5 平和記念公園内）

【来場者】 136人

【主 催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／広島法務局／広島県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター

【後 援】 広島県／広島市／広島県市長会／広島県町村会／中国新聞／読売新聞広島総局／朝日新聞広島総局／毎日新聞社広島支局／産経新聞社／日本経済新聞社広島支局／共同通信社広島支局／時事通信社広島支社／NHK広島放送局／広島テレビ／中国放送／テレビ新広島／広島ホームテレビ／広島エフエム放送／FM東広島89.7MHz

【内 容】 ● 開会～（主催者）挨拶

- 名執 雅子（法務省人権擁護局長）

● トークショー

- ・サニー フランシス（タレント／ラジオパーソナリティー）

● 基調報告 「外国人と人権 ～違いを認め合う共生社会をめざして～」

○ パネリスト

- ・上田 カテリーナ（カテリーナ英会話教室代表）
- ・栗林 克行（市民グループええじゃん（Asian）代表）
- ・林 隆春（株式会社アバンセコーポレーション 代表）

○ コーディネーター

- ・田村 太郎（一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事）

● パネルディスカッション

※コーディネーター、パネリストが引き続き登壇

【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載

- 「人権シンポジウム in 広島」第1部：主催者挨拶～トークショー ⇒ <https://youtu.be/ceBwpC5wvXk>
- 「人権シンポジウム in 広島」第2-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/gpgbDSAHGiM>
- 「人権シンポジウム in 広島」第2-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/gg1x-KZFq9o>

(1) 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』高松会場」

- 【日 時】 2016（平成28）年7月21日（木） 12:30～16:15（開場11:30～）
- 【会 場】 サンポートホール高松・4F「第1小ホール」（香川県高松市サンポート2-1）
- 【来場者】 301人
- 【主 催】 法務省／厚生労働省／全国人権擁護委員連合会／高松法務局／香川県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 文部科学省／香川県／香川県教育委員会／高松市／高松市教育委員会／坂出市／坂出市教育委員会／香川県市長会／香川県町村会／四国新聞社／山陽新聞社／朝日新聞高松総局／読売新聞高松総局／毎日新聞高松支局／産経新聞高松支局／日本経済新聞高松支局／共同通信社高松支局／時事通信社高松支局／NHK高松放送局／RNC西日本放送／KSB瀬戸内海放送／RSK山陽放送／OHK岡山放送／TSCテレビせとうち／GMSケーブルメディア四国／FM香川／FM815／ナイスタウン（順不同）
- 【内 容】 ● 開会～法務大臣（主催者）挨拶（5分）
○ 岡村 和美（法務省人権擁護局長） ※ 法務大臣代読
- 基調講演（25分）
「ハンセン病問題の現状と課題について」
・ 森 和男（国立療養所大島青松園入所者自治会長、全国ハンセン病療養所入所者協議会（全療協）会長）
- パネルディスカッション（35分）
○ パネリスト／地元中学生（3名）：
・ 野中 嶺（高松市立玉藻中学校・3年）
・ 西森 楓華（高松市立庵治中学校・3年）
・ 三谷 愛弥（坂出市立白峰中学校・3年）
○ コメンテーター：
・ 森 和男（国立療養所大島青松園入所者自治会長、全国ハンセン病療養所入所者協議会（全療協）会長）
・ 新盛 英世（国立療養所大島青松園園長）
○ コーディネーター：
・ 横田 洋三（法務省特別顧問、公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長、元・国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門委員会委員、元・国連人権促進保護小委員会委員）
- 休憩（10分） ——
- 映画「あん」上映（本編：1時間53分）
- 対談／トークショー（25分）
○ ドリアン助川（作家、詩の道化師） ※ 「あん」原作者
○ 樹木希林（役者） ※ 映画「あん」主演
- 資料展示等
○ 国立療養所大島青松園 紹介パネル ○ 世界人権宣言書画パネル（高松法務局）※ 抜粋展示
○ ハンセン病問題パネル（高松法務局）
- MC／司会進行
・ 佐藤 碧南（高松市立玉藻中学校・3年）
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』高松会場」主催者挨拶～基調講演
⇒ https://youtu.be/_qUFIUOK-9A
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』高松会場」パネルディスカッション
⇒ <https://youtu.be/IBOAY9tMtFc>
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』高松会場」対談／トークショー
⇒ https://youtu.be/V7hp6bR1_Zc

(2) 人権シンポジウム in 仙台

- 【テーマ】 東北の『みらい』を見据えて～若者たちが発信する復興支援～
- 【日 時】 2016（平成28）年9月10日（土）13:30～16:30
- 【会 場】 仙台国際センター大会議室「橘」（宮城県仙台市青葉区青葉山無番地）
- 【来場者】 230人
- 【主 催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／仙台法務局／宮城県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 宮城県／仙台市／宮城県市長会／宮城県町村会／河北新報社／読売新聞東北総局／朝日新聞仙台総局／毎日新聞仙台支局／産経新聞社東北総局／日本経済新聞社仙台支局／時事通信社仙台支社共同通信社仙台支社／NHK仙台放送局／ミヤギテレビ／TBC東北放送／仙台放送／KHB東日本放送／エフエム仙台（順不同）
- 【内 容】 ● シンポジウム 「震災と女性 ～女性の人権に配慮した防災・復興の形とは～」
○ パネリスト
・ 鈴木健大（「とどろき学習室・よこはま学習室」代表、香川大学地域連携戦略室特命准教授）
・ 斉藤祐輔（特定非営利活動法人 底上げ 副理事長）
・ 市川文章（東北学院大学災害ボランティアステーション学生スタッフ副代表）
○ コーディネーター
・ 田村 太郎（一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事）
- トークライブ
・ 爆笑コメディアンズ（宮城県住みます芸人／よしもとクリエイティブエージェンシー所属）

・田村 太郎 (一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事)

●資料展示等

○被災地の子もたちが作った紙芝居&メッセージ

【動 画】 YouTube「人権チャンネル」(<https://www.youtube.com/jinkenchannel>) に、本シンポジウム撮影動画を掲載

●「人権シンポジウム in 仙台」第1部：主催者挨拶～基調報告 ⇒ <https://youtu.be/fYJb6N8Ujdc>

●「人権シンポジウム in 仙台」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ https://youtu.be/MRcq_PByUlc

●「人権シンポジウム in 仙台」第2部：トークライブ ⇒ <https://youtu.be/Y51k-R9Qcg0>

(3) 人権シンポジウム in 東京

【テーマ】 「性的マイノリティ (LGBT) と人権 -多様な性の在り方について考える-

【日 時】 2016 (平成 28) 年 11 月 11 日 (金) 18:30~20:30

【会 場】 時事通信ホール (東京都中央区銀座 5 丁目 15-8)

【来場者】 248 人

【主 催】 法務省/全国人権擁護委員連合会/東京法務局/東京都人権擁護委員連合会/公益財団法人人権教育啓発推進センター

【後 援】 東京都/特別区長会/東京都市長会/東京都町村会/朝日新聞社/毎日新聞社/産経新聞社/日本経済新聞社/株式会社共同通信社
株式会社時事通信社/NHK/テレビ東京/ニッポン放送 (順不同)

【内 容】 ●基調講演「LGBT+の権利は人権である」

・東由紀 (野村証券株式会社人材開発部兼人事部 タレントマネジメント・ジャパンヘッド)

●シンポジウム 「性的マイノリティ (LGBT) と人権 -多様な性の在り方について考える-

○パネリスト

・東由紀 (野村証券株式会社人材開発部兼人事部 タレントマネジメント・ジャパンヘッド)

・薬師実芳 (特定非営利活動法人 ReBit 代表理事)

○コーディネーター

・東優子 (大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科教授)

●資料展示等

○人権啓発パネル (平成 24 年度制作)

【動 画】 YouTube「人権チャンネル」(<https://www.youtube.com/jinkenchannel>) に、本シンポジウム撮影動画を掲載

●「人権シンポジウム in 東京」第1部：主催者挨拶～基調講演 ⇒ <https://youtu.be/1IaNQ-Q3HRy>

●「人権シンポジウム in 東京」第2部-1：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/xzf18bJlrzc>

●「人権シンポジウム in 東京」第2部-2：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/PR-NmPC0cMs>

(4) 人権シンポジウム in 名古屋

【テーマ】 「震災と高齢者-高齢者の人権に配慮した防災・復興の形とは」

【日 時】 2017 (平成 29) 年 1 月 28 日 (土) 13:30~16:30

【会 場】 デザインホール (愛知県名古屋市中区栄 3-18-1)

【来場者】 167 人

【主 催】 法務省/全国人権擁護委員連合会/名古屋法務局/愛知県人権擁護委員連合会/公益財団法人人権教育啓発推進センター

【後 援】 愛知県/名古屋市/愛知県市長会/愛知県町村会/中日新聞社/毎日新聞社中部本社/朝日新聞社名古屋本社/日本経済新聞社名古屋
支社/時事通信社名古屋支社/共同通信社名古屋支社/NHK名古屋放送局 (順不同)

【内 容】 ●シンポジウム 「震災と高齢者-高齢者の人権に配慮した防災・復興の形とは」

○パネリスト

・蓬田隆子 (特定非営利活動法人宮城県認知症グループホーム協議会会長)

・石木幹人 (陸前高田市国民健康保険二又診療所所長)

・栗田暢之 (認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事)

○コーディネーター

・岩山仁 (特定非営利活動法人多民族共生人権教育センター理事)

●落語&トーク

・雷門幸福 (落語家)

●資料展示等

○被災地の子もたちが作った紙芝居&メッセージ

【動 画】 YouTube「人権チャンネル」(<https://www.youtube.com/jinkenchannel>) に、本シンポジウム撮影動画を掲載

●「人権シンポジウム in 名古屋」第1部-1：主催者挨拶～基調講演 ⇒ <https://youtu.be/eUfk2MwGtQM>

●「人権シンポジウム in 名古屋」第1部-2：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/N1kU-joGtwM>

■2015（平成27）年度

(1) 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』鹿児島会場」

- 【日 時】 2015（平成27）年7月20日（月・祝）13:30～16:40
- 【会 場】 サンエールかごしま（鹿児島市荒田一丁目4番1号 生涯学習プラザ・男女共同参画センター）
- 【来場者】 300人
- 【主 催】 法務省／厚生労働省／全国人権擁護委員連合会／鹿児島地方事務局／鹿児島県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 文部科学省／鹿児島県／鹿児島県教育委員会／鹿児島市／鹿児島市教育委員会／霧島市／霧島市教育委員会／鹿屋市／鹿屋市教育委員会／奄美市／奄美市教育委員会／朝日新聞社／読売新聞社／毎日新聞社／日本経済新聞社／産経新聞社／鹿児島県私立中学高等学校協会／一般社団法人鹿児島県専修学校各種学校協会／南日本新聞社／西日本新聞社鹿児島総局／南海日日新聞社／奄美新聞社／NHK 鹿児島放送局／MBC 南日本放送／KTS 鹿児島テレビ／KKB 鹿児島放送／KYT 鹿児島読売テレビ／エフエム鹿児島／鹿児島シティエフエム（順不同）
- 【内 容】 ●ビデオ上映 人権学習教育映画「こんにちは 金泰九（キムテグ）さん ハンセン病問題から学んだこと」
- シンポジウム
- 基調講演
 - ・岩川洋一郎（国立療養所星塚敬愛園自治会会長）「ハンセン病問題をとりまく情勢について」
 - ・後藤正道（国立療養所星塚敬愛園園長）「ハンセン病から学んだこと」
 - パネルディスカッション
コーディネーター：横田洋三（法務省特別顧問、公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長）
パネリスト：羽嶋千晴（霧島市立日当山中学校2年生）
垣内なずな（鹿児島市立吉野中学校3年生）
中山莉李（奄美市立朝日中学校3年生）
長崎大成（鹿屋市立大始良中学校3年生）
コメンテーター：岩川洋一郎、後藤正道
 - ファミリーコンサート
歌手：大和田りつこ、岡崎裕美
鹿児島市立少年合唱隊
指揮：東幸恵 ピアニスト：蜷川朋子
 - 資料展示等
 - 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料
 - 人権啓発パネル（平成24年度制作）
 - 国立療養所星塚敬愛園 社会交流会館パネル
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』鹿児島会場」主催者挨拶～法務省人権擁護機関の活動説明
⇒ <https://youtu.be/tQ81KuCMYck>
 - 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』鹿児島会場」基調講演～パネルディスカッション
⇒ <https://youtu.be/pmS31c7FmUj>
 - 「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』鹿児島会場」ファミリーコンサート
⇒ <https://youtu.be/nfG1-p1xWwk>

(2) 人権シンポジウム in 北九州

- 【テーマ】 震災と女性 ～女性の人権に配慮した防災・復興の形とは～
- 【日 時】 2015（平成27）年9月12日（土）13:30～16:30
- 【会 場】 北九州国際会議場・メインホール（福岡県北九州市小倉北区浅野3-9-30）
- 【来場者】 140人
- 【主 催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／福岡法務局／福岡県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 福岡県／北九州市／福岡県市長会／福岡県町村会／西日本新聞社／読売新聞社／朝日新聞社／毎日新聞社／産経新聞社／日本経済新聞社西部支社／有明新報／時事通信社／一般社団法人共同通信社／NHK北九州放送局／RKB毎日放送／九州朝日放送／福岡放送／TVQ九州放送／テレビ西日本／AIR STATION HIBIKI株式会社／FM KITAQ／ドリームスエフエム放送株式会社／FM FUKUOKA／クロスエフエム／ラブエフエム国際放送網／東九州コミュニティー放送株式会社（順不同）
- 【内 容】 ●シンポジウム 「震災と女性 ～女性の人権に配慮した防災・復興の形とは～」
- パネリスト
 - ・石本めぐみ（特定非営利活動法人ウィメンズアイ 代表理事）
 - ・緑上浩子（岩切の女性たちによる防災宣言をつくる会）
 - ・山田耕司（特定非営利活動法人抱樸 就労・自立支援事業部、ソーシャルビジネス事業部担当常務）
 - コーディネーター
 - ・萩原なつ子（立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科 教授）
 - コンサート／ライブ
 - 木下航志（和製スティーヴィー・ワンダー）
 - 蓮華（お笑い芸人）
 - 資料展示等
 - 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料
 - 人権啓発パネル（平成24年度制作）

○被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ

- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」(<https://www.youtube.com/jinkenchannel>) に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「人権シンポジウム in 北九州」第1-1部：基調報告 ⇒ https://youtu.be/M73bP_1q14M
 - 「人権シンポジウム in 北九州」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/b5F6I2pmkHs>
 - 「人権シンポジウム in 北九州」第2部：コンサート/ライブ ⇒ <https://youtu.be/9nDy6Ai1ZCg>

(3) 人権シンポジウム in 東京

- 【テーマ】 真のユニバーサル社会を目指して ～障害のある人と人権～
- 【日 時】 2015 (平成 27) 年 12 月 4 日 (金) 18:30~20:30
- 【会 場】 よみうり大手町ホール (東京都千代田区大手町 1-7-1 読売新聞東京本社)
- 【来場者】 224 人
- 【主 催】 法務省/全国人権擁護委員連合会/東京法務局/東京都人権擁護委員連合会/公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 東京都/特別区長会/東京都市長会/東京都町村会/朝日新聞社/読売新聞社/毎日新聞社/産経新聞社/日本経済新聞社/東京新聞/共同通信社/時事通信社/NHK/フジテレビジョン/テレビ東京/ニッポン放送/TOKYO FM/J-WAVE/inter FM (順不同)
- 【内 容】 ●ディスカッション
- ・根木慎志 (一般社団法人日本パラリンピアンズ協会副会長、シドニーパラリンピック男子車椅子バスケットボール日本代表キャプテン)
 - ・ドリアン助川 (作家、詩の道化師)
 - ・岡元真弓 (株式会社さきものブレイン副社長・障害者雇用担当)
 - ・横田洋三 (法務省特別顧問、公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長) ※ 進行
- コンサート
- 木下航志 (和製スティーヴィー・ワンダー)
- 資料展示等
- 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料 ○人権啓発パネル (平成 24 年度制作)
 - ブラインドサッカー資料 (紹介映像、ボール、ユニフォーム等)
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」(<https://www.youtube.com/jinkenchannel>) に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「人権シンポジウム in 東京」主催者挨拶~ディスカッション ⇒ <https://youtu.be/7fVHgAp1Vkk>
 - 「人権シンポジウム in 東京」第 2 部：コンサート (木下航志さん：和製スティーヴィー・ワンダー) ⇒ <https://youtu.be/i28Gu5wQLeE>

(4) 人権シンポジウム in 郡山

- 【テーマ】 子どもの権利に配慮した復興を目指して
- 【日 時】 2016 (平成 28) 年 1 月 16 日 (土) 13:30~16:30
- 【会 場】 郡山市民文化センター・中ホール (福島県郡山市堤下町 1-2)
- 【来場者】 550 人
- 【主 催】 法務省/全国人権擁護委員連合会/福島地方法務局/福島県人権擁護委員連合会/公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 福島県/郡山市/福島県市長会/福島県町村会/福島民報社/福島民友新聞社/朝日新聞福島総局/読売新聞東京本社福島支局/毎日新聞福島支局/産経新聞福島支局/日本経済新聞社福島支局/共同通信社福島支局/時事通信社福島支局/NHK福島放送局/福島テレビ/テレビユー福島/福島放送/福島中央テレビ/ラジオ福島/ふくしまFM/KOCoラジ (順不同)
- 【内 容】 ●シンポジウム 「子どもの権利に配慮した復興を目指して」
- パネリスト
 - ・菊池信太郎 (NPO 法人郡山ペップ子育てネットワーク理事長、医学博士、医療法人仁寿会菊池医院院長、小児科専門医)
 - ・今泉理絵 (福島大学うつくしまふくしま未来支援センター子ども・若者支援部門/若者キャリア支援担当 特任助教)
 - ・三須友恵 (NPO 法人臨床心理オフィス Beサポート理事、臨床心理士)
 - コーディネーター
 - ・田村 太郎 (NPO 法人多文化共生センター大阪代表理事、一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事、復興庁復興推進参与 (非常勤))
 - ライブ
 - 和合亮一 (詩人、国語教師)
 - 谷川 賢作 (作/編曲家、ピアニスト)
 - 資料展示等
 - 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料 ○人権啓発パネル (平成 24 年度制作)
 - 被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」(<https://www.youtube.com/jinkenchannel>) に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「人権シンポジウム in 郡山」第1-1部：基調報告 ⇒ https://youtu.be/1avFHLdjh_s
 - 「人権シンポジウム in 郡山」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/Sf8ZKpmqHHI>
 - 「人権シンポジウム in 郡山」第2部：ライブ (和合亮一氏・谷川賢作氏) ⇒ <https://youtu.be/ARhq7CkMOMs>

(1) 人権シンポジウム in いわき

- 【テーマ】 震災と人権 ～真の心の復興・生活再建を目指して～
- 【日時】 2014（平成26）年9月27日（土）13:30～17:00
- 【会場】 いわき芸術文化交流館・アリオス・中劇場（福島県いわき市平字三崎1-6）
- 【来場者】 240人
- 【主催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／福島地方務局／福島県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後援】 福島県／いわき市／福島県市長会／福島県町村会／福島民報社／福島民友新聞社／朝日新聞福島総局／読売新聞東京本社福島支局／毎日新聞福島支局／産経新聞福島支局／日本経済新聞社福島支局／共同通信社福島支局／時事通信社福島支局／NHK福島放送局／福島テレビ／テレビユー福島／福島放送／福島中央テレビ／ラジオ福島／ふくしまFM／SEA WAVE FMIいわき（順不同）
- 【内容】 ●シンポジウム 「震災と人権 ～真の心の復興・生活再建を目指して～」
- パネリスト
 - ・吉田恵美子（特定非営利活動法人ザ・ピープル理事長、いわき市小名浜地区復興支援ボランティアセンター センター長、いわきおてんとSUN企業組合代表理事）
 - ・高橋大就（一般社団法人東の食の会事務局代表、オイシックス株式会社海外事業部長）
 - ・白石草（特定非営利活動法人OurPlanet-TV 代表理事、一橋大学社会学研究科客員准教授）
 - コーディネーター
 - ・横田洋三（法務省特別顧問、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員、公益財団法人人権教育啓発推進センター 理事長、元・国連人権促進保護小委員会委員）
 - コンサート
 - アイくるガールズ（いわき市のご当地アイドル）
 - 資料展示等
 - 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料
 - 人権啓発パネル（平成24年度制作）
 - 被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ
- 【動画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「人権シンポジウム in いわき」第1-1部：基調報告 ⇒ <http://youtu.be/q4bKl7Gz-2A>
 - 「人権シンポジウム in いわき」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ <http://youtu.be/309WzD52TIY>
 - 「人権シンポジウム in いわき」第2部：コンサート：アイくるガールズ ⇒ <http://youtu.be/Yfi9Gr6pXkw>

(2) 人権シンポジウム in 大阪

- 【テーマ】 外国人と人権 ～違いを認め、共に生きる～
- 【日時】 2014（平成26）年11月15日（土）13:30～17:05
- 【会場】 オーバルホール（大阪府大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビルB1F）
- 【来場者】 169人
- 【主催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／大阪法務局／大阪府人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後援】 大阪府／大阪市／大阪府市長会／大阪府町村長会／産経新聞社／朝日新聞大阪本社／読売新聞社／毎日新聞社／日本経済新聞社大阪本社／共同通信社大阪支社／時事通信社大阪支社／NHK大阪放送局／MBS／朝日放送／関西テレビ放送／読売テレビ／ラジオ大阪／ラジオ関西／FM大阪／FM802／FM COCOLO（順不同）
- 【内容】 ●シンポジウム 「外国人と人権 ～違いを認め、共に生きる～」
- パネリスト
 - ・宮島喬（お茶の水女子大学名誉教授）
 - ・松本 ファン アルベルト（合資会社アイデア・ネットワーク代表取締役）
 - ・加藤紀恵（特定非営利活動法人国際交流ハーティ港南台会長）
 - コーディネーター
 - ・荒牧重人（山梨学院大学大学院法務研究科（法科大学院）長・同教授、子どもの権利条約総合研究所副代表）
 - トークショー／講演
 - 「『世界』はもう側まで、来ています！ 日本で日本人とそれ以外の人が、どう仲良くできるかを考える一歩のために」
 - ・ロバート キャンベル（日本文学研究者、東京大学大学院教授）
 - 資料展示等
 - 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料
 - 人権啓発パネル（平成24年度制作）
- 【動画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「人権シンポジウム in 大阪」第1-1部：基調報告 ⇒ http://youtu.be/zPhT3EY2_Lo
 - 「人権シンポジウム in 大阪」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ <http://youtu.be/pvm8Q9gSd80>
 - 「人権シンポジウム in 大阪」第2部：トークショー／講演 ⇒ 非掲載

(3) 人権シンポジウム in 東京

- 【テーマ】 震災と人権 ～被災者の方々の心に寄り添う復興のために～
- 【日時】 2015（平成27）年1月10日（日）13:30～17:05
- 【会場】 よみうり大手町ホール（東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞東京本社）
- 【来場者】 206人
- 【主催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／東京法務局／東京都人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後援】 東京都／特別区長会／東京都市長会／東京都町村会／朝日新聞社／読売新聞社／毎日新聞社／産経新聞社／日本経済新聞社／

- 【内 容】 ●シンポジウム 「震災と人権 ～被災者の方々の心に寄り添う復興のために～」
- パネリスト
 - ・布施龍一（特定非営利活動法人フェアトレード東北代表理事）
 - ・小谷雄介（特定非営利活動法人遠野まごころネット副理事長・本部事業統括マネージャー）
 - ・西辻一真（株式会社マイファーム宮城亘理農場代表取締役）
 - コーディネーター
 - ・横田洋三（法務省特別顧問、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員、公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長、元・国連人権促進保護小委員会委員）
 - トークショー／講演
 - 「故郷福島島の復興と再生を願って ～何故、なすびはエベレストを目指すのか？～」
 - ・なすび（タレント、俳優、劇団「なす我儘（がまま）」主宰、ふくしまあったか観光交流大使、ふくしまDCけんぼく応援団長、なすびと一緒にみんなで東北応援隊！）
 - 資料展示等
 - 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料
 - 人権啓発パネル（平成24年度制作）
 - 被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「人権シンポジウム in 東京」第1-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/92D1dw90Q9g>
 - 「人権シンポジウム in 東京」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ https://youtu.be/T9XtIu_qMEo
 - 「人権シンポジウム in 東京」第2部：トークショー／講演 ⇒ <https://youtu.be/6aoaLzU69YM>

■2013（平成25）年度

(1) 人権シンポジウム in 石巻

- 【テーマ】 震災と人権 ～一人一人の心の復興を目指して～
- 【日時】 2013（平成25）年8月31日（土）13:30～17:30
- 【会場】 石巻市遊楽館・かなんホール（宮城県石巻市北村字前山15-1）
- 【来場者】 208人
- 【主催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／仙台法務局／宮城県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後援】 宮城県／石巻市／宮城県市長会／宮城県町村会／石巻日日新聞社／河北新報社／読売新聞東北総局／朝日新聞仙台総局／毎日新聞仙台支局／産経新聞社東北総局／日本経済新聞社仙台支局／NHK 仙台放送局／仙台放送／TBC 東北放送／KHB 東日本放送／ミヤギテレビ／Date fm／共同通信社仙台支社／時事通信社仙台支社（順不同）
- 【内容】 ●シンポジウム 「震災と人権 ～一人一人の心の復興を目指して～」
- パネリスト
 - ・奥田知志（公益財団法人共生地域創造財団代表理事、日本バプテスト連盟東八幡キリスト教会牧師、認定NPO 法人北九州ホームレス支援機構理事長、NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク 理事長）
 - ・友廣裕一（一般社団法人つむぎや代表理事）
 - ・近江弘一（株式会社石巻日日新聞社代表取締役社長、有限会社コバルトレー（Cobaltore 女川）取締役社長兼GM）
 - ・鈴木るり子（岩手看護短期大学専攻科地域看護学専攻教授）
 - コーディネーター
 - ・稲積謙次郎（ジャーナリスト、元西日本新聞編集局長、元総務庁地域改善対策協議会委員、福岡県人権・施策推進懇話会会長）
 - コンサート
 - 友石竜也（ミュージカルソウルキャンプアカデミー主宰、劇団四季出身）
 - 共演者： 金平真弥 / ピアニスト：和田 さやか / 安達星来
 - 資料展示等
 - 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料 ○人権啓発パネル（平成24年度制作）
 - 被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ ○石巻日日新聞社壁新聞
- 【動画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「人権シンポジウム in 石巻」第1-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/VsFm9Ybbo50>
 - 「人権シンポジウム in 石巻」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ https://youtu.be/_7oSL8g8QVQ
 - 「人権シンポジウム in 石巻」第2部：コンサート： ⇒ <https://youtu.be/IN8NOWTd09s>

(2) 人権シンポジウム in 東京

- 【テーマ】 インターネットと人権 ～今、ネットで何が起きているのか～
- 【日時】 2013（平成25）年10月20日（日）13:30～17:40
- 【会場】 ニッショーホール（東京都港区虎ノ門2-9-16）
- 【来場者】 197人
- 【主催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／東京法務局／東京都人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後援】 東京都／特別区長会／東京都市長会／東京都町村会／朝日新聞社／毎日新聞社／産経新聞社／日本経済新聞社／東京新聞／共同通信社／時事通信社／NHK／フジテレビジョン／テレビ東京／ニッポン放送／TOKYO FM／J-WAVE（順不同）
- 【内容】 ●シンポジウム 「インターネットと人権 ～今、ネットで何が起きているのか～」
- パネリスト
 - ・安川雅史（全国webカウンセリング協議会理事長、第一学院高等学校統括カウンセラー、特定非営利活動法人日本青少年キャリア教育協会理事）
 - ・吉川誠司（WEB110（ウェブワンテン）主宰）
 - ・渡辺真由子（メディア・ジャーナリスト、慶応義塾大学SFC研究所上席所員〈訪問〉）
 - コーディネーター
 - ・横田洋三（法務省特別顧問、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員、公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長、元・国連人権促進保護小委員会委員）
 - トークショー／講演 「インターネットが授けてくれた10の大切なこと」
 - 古新舜（コスモボックス株式会社代表取締役社長CEO、映画監督）
 - 資料展示等
 - 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料 ○人権啓発パネル（平成24年度制作）
- 【動画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「人権シンポジウム in 東京」第1-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/QzoxoTJLZdA>
 - 「人権シンポジウム in 東京」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ https://youtu.be/S1eR_zA5UBk
 - 「人権シンポジウム in 東京」第2部：トークショー／講演： ⇒ <https://youtu.be/0Txy4rEZ9e4>

(3) 人権シンポジウム in 神戸

- 【テーマ】 震災と人権～阪神・淡路大震災から「心の復興」を学ぶ～
- 【日時】 2014（平成26）年1月11日（土）13:30～18:00
- 【会場】 けんみんホール（神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館9F）
- 【来場者】 119人
- 【主催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／神戸地方法務局／兵庫県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター

【後 援】 兵庫県／神戸市／兵庫県市長会／兵庫県町村会／神戸新聞社／朝日新聞神戸総局／毎日新聞神戸支局／読売新聞神戸総局／産経新聞社／日本経済新聞社神戸支社／共同通信神戸支局／時事通信社神戸総局／NHK 神戸放送局／サンテレビジョン／MBS／朝日放送／関西テレビ放送／読売テレビ／ラジオ関西／Kiss FM KOBE（順不同）

【内 容】 ●シンポジウム 「震災と人権～阪神・淡路大震災から『心の復興』を学ぶ～」

○パネリスト

- ・加藤寛（兵庫県こころのケアセンター センター長兼診療所長、みやぎ心のケアセンター顧問、ふくしま心のケアセンター顧問、東京都精神医学総合研究所 客員研究員、精神科医・医学博士）
- ・富永良喜（兵庫教育大学大学院学校教育研究科人間発達教育専攻臨床心理学コース教授、日本ストレスマネジメント学会理事長、日本心理臨床学会・支援活動委員会 委員長、臨床心理士、博士（心理学））
- ・小林郁雄（兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 特任教授、まちづくり株式会社コー・プラン／CO-PLAN 取締役アドバイザー、阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク世話人、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター上級研究員）
- ・菅野澄枝（岩切の女性たちによる防災宣言をつくる会代表、岩切洞ノ口防犯協会婦人部部長、岩切学校支援地域本部スーパーバイザー、学校評議員、仙台市洞ノ口補導員、保護司、仙台市地域防災リーダー、元・仙台市立岩切中学校 PTA 会長（2009 年～2012 年）、元・仙台市 PTA 協議会副会長（2010 年））
- ・緑上浩子（岩切の女性たちによる防災宣言をつくる会メンバー、みやぎ生協岩切店エリアリーダー、岩切社会学級運営委員、岩切洞ノ口防犯協会 婦人部、仙台市地域防災リーダー、岩切地区学校支援本部地域コーディネーター）

○コーディネーター

- ・横田洋三（法務省特別顧問、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員、公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長、元・国連人権促進保護小委員会委員）

●映画上映

○『雄勝～法印神楽の復興』（2012 年撮影/60 分）

宮城県石巻市雄勝町。すべてを流し去った東日本大震災から 1 年。町の復興には目途が立たず、生活は元には戻らない。それでも人々は、祭りの復興を望んだ。600 年の昔、羽黒修験者がこの地にもたらした雄勝法印神楽。その伝統の神楽の復活を通して土地と共に生きることを喜び、人間同士の結び付きを大切にす雄勝の人々の生き方、自然観を描く。東北再認識のドキュメンタリー。

監督：手塚 真 / 企画：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 特別協賛：日本テトラパック株式会社 /

音楽：松岡政長 プロデューサー：北村皆雄／三浦庸子 協力：雄勝法印神楽保存会 /

制作：ネオンテトラ／ヴィジュアルフォークロア

●トークショー／講演 「被災地の祭から見えてくる心の復興」

○手塚真（ヴィジュアルリスト、有限会社ネオンテトラ代表取締役、株式会社手塚プロダクション取締役、イメージフォーラム映像研究所専任講師）

●資料展示等

- 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料 ○人権啓発パネル（平成 24 年度制作）
- 被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ

【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載

- 「人権シンポジウム in 神戸」第 1-1 部：基調報告 ⇒ https://youtu.be/sUZIRB_e2jg
- 「人権シンポジウム in 神戸」第 1-2 部：パネルディスカッション ⇒ https://youtu.be/1PDI_ieRDtM
- 「人権シンポジウム in 神戸」第 2 部：トークショー／講演 ⇒ <https://youtu.be/uBpSYrf6pqA>

(4) 人権シンポジウム in 長崎

【テーマ】 子どもと人権 ～いじめ・体罰・虐待のない社会を目指して～

【日 時】 2014（平成 26）年 1 月 26 日（日） 13:30～17:30

【会 場】 チトセピアホール（長崎県長崎市千歳町 5-1 チトセピアビル 2F）

【来場者】 112 人

【主 催】 法務省／全国人権擁護委員連合会／長崎県法務局／長崎県人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター

【後 援】 長崎県／長崎市／長崎市長会／長崎県町村会／長崎新聞社／西日本新聞社／朝日新聞社／毎日新聞社長崎支局／読売新聞西部本社／産経新聞社西部本部／日本経済新聞社長崎支局／共同通信社長崎支局／時事通信社長崎総局／NHK 長崎放送局／N I B 長崎国際テレビ／NBC 長崎放送／K T N テレビ長崎／N C C 長崎文化放送／エフエム長崎（順不同）

【内 容】 ●シンポジウム 「子どもと人権 ～いじめ・体罰・虐待のない社会を目指して～」

○パネリスト

- ・小森美登里（特定非営利活動法人ジェントルハートプロジェクト理事、滋賀県いじめ対策研究チーム会議委員、元・文部科学省いじめ問題アドバイザー）
- ・菅原哲朗（弁護士、日本体育協会国民体育大会委員会委員、国立スポーツ科学センター倫理審査委員）
- ・山口由美子（親の会「ほっとケーキ」代表、子どもの居場所「ハッピービバーク」代表）
- ・吉田恒雄（駿河台大学法学部教授、特定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワーク理事長）

○コーディネーター

- ・横田洋三（法務省特別顧問、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員、公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長、元・国連人権促進保護小委員会委員）

●トークショー／講演 「いじめを乗り越えた 子どもの明日はすばらしい！」

○志茂田景樹（よい子に読み聞かせ隊長、作家）

●資料展示等

- 児童虐待パネル（長崎県子ども政策局） ○DV パネル（長崎県子ども政策局）

- 「長崎県人権教育・啓発基本計画」パネル（長崎県人権教育啓発センター）
- 世界人権宣言書画パネル（長崎地方法務局） ○人権啓発パネル（平成24年度制作）※子どもの人権に関するもの
- 平成25年度人権啓発資料展入賞作品

【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載

- 「人権シンポジウム in 長崎」第1-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/bm15FdqdPrE>
- 「人権シンポジウム in 長崎」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/iHEJs2uq22I>
- 「人権シンポジウム in 長崎」第2部：トークショー／講演： ⇒ <https://youtu.be/pck7cHMMRDE>

■2012（平成24）年度

(1) 人権シンポジウム in 盛岡

【テーマ】 震災と人権 ～一人一人の心の復興を目指して～

【日時】 2012（平成24）年7月28日（土）13:20～17:00

【会場】 岩手教育会館・大ホール（岩手県盛岡市大通1-1-16）

【来場者】 116人

【主催】 法務省人権擁護局、公益財団法人人権教育啓発推進センター

【後援】 岩手県、盛岡市、岩手県市長会、岩手県町村会、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞社盛岡支局、河北新報社盛岡総局、産業経済新聞社盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、岩手日日新聞社、デーリー東北新聞社、株式会社日本農業新聞、共同通信社盛岡支局、時事通信社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、エフエム岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、盛岡タイムス社

【内容】 ●コンサート♪

・臼澤みさき（歌手／大槌町在住の中学生）

●シンポジウム「震災と人権～一人一人の心の復興を目指して～」

○パネリスト

・臼澤良一（大槌町小槌仮設団地自治会長、まごころ広場うすざわ館長、遠野まごころネット副理事長、手紙文庫館長）

・大萱生修一（大念寺副住職）

・今村久美（特定非営利活動法人・NPOカタリバ代表理事）

・岩崎香（早稲田大学人間科学学術院准教授）

○コーディネーター

・横田洋三（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長、法務省特別顧問、日本国際連合学会理事長、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員長、元・国連人権促進保護小委員会委員）

●資料展示

○「コミックいわて2」複製原画展 ○平成23年度人権啓発パネル ○被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ

【動画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載

●「人権シンポジウム in 盛岡」第1部：コンサート ⇒ 非掲載

●「人権シンポジウム in 盛岡」第2-1部：基調報告 ⇒ https://youtu.be/VhdWTy_Aipk

●「人権シンポジウム in 盛岡」第2-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/hrrQMwJ0vzY>

(2) 人権シンポジウム in 東京

【テーマ】 性の多様性を考える ～性的指向と性同一性障害～

【日時】 2012（平成24）年10月28日（日）13:30～17:40

【会場】 ニッショーホール（東京都港区虎ノ門2-9-16）

【来場者】 296人

【主催】 法務省、全国人権擁護委員連合会、東京法務局、東京都人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター

【後援】 東京都、特別区長会、東京都市長会、東京都町村会、朝日新聞社、毎日新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社、東京新聞、共同通信社、時事通信社、NHK、フジテレビジョン、テレビ東京、ニッポン放送、TOKYO FM、J-WAVE

【内容】 ●シンポジウム「性の多様性を考える～性的指向と性同一性障害～」

○パネリスト

・荘島幸子（独立行政法人国立精神・神経医療研究センター、日本学術振興会 特別研究員、臨床心理士、ESTO 東京親子交流会スタッフ、教育学博士）

・虎井まさ衛（FTM日本主宰、立教大学非常勤講師）

・柳橋晃俊（特定非営利活動法人動くゲイとレズビアン会の理事、法律サービス・ディレクター）

・山口悟（ナグモクリニック名古屋院長・GIDセンター長）

○コーディネーター

・横田洋三（公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長、法務省特別顧問、日本国際連合学会理事長、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員長、元・国連人権促進保護小委員会委員）

●トークショー／講演『Re-born～生まれ変わる』

・佐藤かよ（モデル、タレント）

●資料展示

○全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料 ○関連するパネル等の展示

【動画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載

●「人権シンポジウム in 東京」第1-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/h0oSpJfyD-Y>

●「人権シンポジウム in 東京」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/00hK7pw1bnI>

●「人権シンポジウム in 東京」第2部：トークショー／講演： ⇒ <https://youtu.be/1ZS0BgZimZ8>

(3) 人権シンポジウム in 福岡

【テーマ】 震災と人権 ～私たちにできること～

【日時】 2012（平成24）年11月3日（土・祝）13:20～17:20

【会場】 都久志会館・BF・ホール（東京都港区虎ノ門2-9-16）

【来場者】 109人

【主催】 法務省、全国人権擁護委員連合会、福岡法務局、福岡県人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター

- 【後 援】 福岡県、福岡市、北九州市、福岡県市長会、福岡県町村会、西日本新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社西部支社、有明新報、時事通信社、共同通信社、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、九州朝日放送、福岡放送、TVQ九州放送、テレビ西日本、AIR STATION HIBIKI株式会社、FM KITAQ、ドリームスエフエム放送株式会社、FM FUKUOKA、クロスエフエム、ラブエフエム国際放送、東九州コミュニティ放送株式会社
- 【内 容】 ●映画上映『榎音』(23分) + 監督トークショー ※次回作『面影地図』予告編も上映
 ・大久保愉伊 (映画監督)
 ●シンポジウム 「震災と人権 ～私たちにできること～」
 ○パネリスト
 ・浅見健一 (震災復興支援グループ「きぼう」代表、前仙台市高砂市民センター館長)
 ・北原啓司 (弘前大学教育学部教授・副学部長、教員養成学研究開発センター長)
 ・砂子啓子 (i-くさのねプロジェクト代表)
 ・森松長生 (非営利活動法人北九州ホームレス支援機構常務理事、共生地域創造財団理事、絆プロジェクト北九州事務局長)
 ○コーディネーター
 ・横田洋三 (公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長、法務省特別顧問、日本国際連合学会理事長、国際労働機関 (ILO) 条約勧告適用専門家委員会委員長、元・国連人権促進保護小委員会委員)
 ●資料展示
 ○世界からのメッセージポスター “大震災から未来へ” ○全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料
 ○人権啓発パネル (平成23年度制作) ○被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」(<https://www.youtube.com/jinkenchannel>) に、本シンポジウム撮影動画を掲載
 ●「人権シンポジウム in 福岡」第1部：映画上映+監督トークショー： ⇒ <https://youtu.be/a6E5mgNE9jY>
 ●「人権シンポジウム in 福岡」第2-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/77PFqDKmuoY>
 ●「人権シンポジウム in 福岡」第2-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/pygNacgiJHY>

(4) 人権シンポジウム in 福島

- 【テーマ】 震災と人権 ～一人一人の心の復興を目指して～
- 【日 時】 2013 (平成25) 年1月19日 (土) 13:30~17:30
- 【会 場】 福島テルサ・FT ホール (福島県福島市上町4-25)
- 【来場者】 443人
- 【主 催】 法務省、全国人権擁護委員連合会、福島地方法務局、福島県人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター
- 【後 援】 福島県、福島市、福島県市長会、福島県町村会、朝日新聞福島総局、読売新聞東京本社福島支局、毎日新聞社福島支局、産経新聞社福島支局、日本経済新聞社福島支局、福島民報社、福島民友新聞社、共同通信社福島支局、時事通信社福島支局、NHK福島放送局、福島テレビ、テレビユー福島、福島放送、福島中央テレビ、ラジオ福島、ふくしまFM、福島コミュニティ放送FMポコ
- 【内 容】 ●シンポジウム 「震災と人権 ～一人一人の心の復興を目指して～」
 ○パネリスト
 ・阿部光裕 (常圓禅寺住職、福島復興プロジェクトチーム「花に願いを」代表、保護司、好国寺専門僧堂講師、曹洞宗福島県青年会会長、曹洞宗青年会東北地協副会長、曹洞宗東北管区教化センター布教師、平和のための地藏プロジェクト日本代表、福島市仏教会理事、)
 ・金子久美子 (福島れんげの会代表、家族相談士)
 ・児玉龍彦 (東京大学アイソトープ総合センターセンター長、東京大学先端科学技術研究センター教授、医学博士)
 ・筒井雄二 (福島大学共生システム理工学類人間支援システム専攻教授、福島大学子どもの心のストレスアセスメントチーム代表)
 ○コーディネーター
 ・横田洋三 (公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長、法務省特別顧問、日本国際連合学会理事長、国際労働機関 (ILO) 条約勧告適用専門家委員会委員長、元・国連人権促進保護小委員会委員)
 ●トーク&コンサート
 ・増田太郎 (ヴァイオリニスト)
 ●資料展示
 ○全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料 ○人権啓発パネル (平成23年度制作)
 ○被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」(<https://www.youtube.com/jinkenchannel>) に、本シンポジウム撮影動画を掲載
 ●「人権シンポジウム in 福島」第1-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/OCReR0nsUI8>
 ●「人権シンポジウム in 福島」第1-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/e7DTfsl6vKI>
 ●「人権シンポジウム in 福島」第2部：トーク&コンサート ⇒ https://youtu.be/ApB1JCz5_10

■2011（平成23）年度

(1) 人権シンポジウム 2011 in 東京

- 【テーマ】 震災と人権 ～私たちに出来ること～
【日時】 2011（平成23）年10月23日（日）13:30～16:30
【会場】 ヤクルトホール（東京都港区東新橋1-1-19）
【来場者】 212人
【主催】 法務省、財団法人人権教育啓発推進センター
【内容】 ●被災地の女子中学生から託された紙芝居～実演と活動報告～
「子どもたちからのメッセージ～」
・金谷邦彦（紙芝居師）
●シンポジウム「震災と人権～私たちに出来ること～」
○パネリスト
・黒田裕子（NPO法人阪神高齢者・障害者支援ネットワーク理事長）
・ダニエル・カール（タレント、山形弁研究家）
・和田耕治（北里大学医学部公衆衛生学講師）
・横田洋三（法務省特別顧問、日本国際連合学会理事長、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員長、財団法人人権教育啓発推進センター理事長、元・国連人権促進保護小委員会委員）
○コーディネーター
・田中正人（財団法人人権教育啓発推進センター理事、元読売新聞東京本社編集局次長）
●資料展示
○全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料 ○被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ
【動画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
●「人権シンポジウム2011 in 東京」第1部：紙芝居実演／活動報告 ⇒ https://youtu.be/g20BXY_Kecs
●「人権シンポジウム2011 in 東京」第2-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/4e8dInbuuus>
●「人権シンポジウム2011 in 東京」第2-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/mEpsT2wfr10>

(2) 人権シンポジウム in 大阪

- 【テーマ】 震災と人権 ～私たちに出来ること～
【日時】 2012（平成24）年1月22日（日）14:00～16:45
【会場】 ザ・フェニックスホール（大阪府大阪市北区西天満4-15-10 あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内）
【来場者】 151人
【主催】 法務省、財団法人人権教育啓発推進センター
【後援】 大阪府、大阪市
【内容】 ●被災地の女子中学生から託された紙芝居～実演と活動報告～
「子どもたちからのメッセージ～」
・金谷邦彦（紙芝居師）
●シンポジウム「震災と人権～私たちに出来ること～」
○パネリスト
・J. A. T. D. にしゃんた（羽衣国際大学現代社会学部放送・メディア映像学科准教授、博士（経済学）、多民族共生人権教育センター理事）
・田中正人（財団法人人権教育啓発推進センター理事、元読売新聞東京本社編集局次長）
・森川すいめい（世界の医療団東京プロジェクト・東日本大震災被災地プロジェクト／代表医師、TENOHAS I（てのはし）代表）
○コーディネーター
・横田洋三（法務省特別顧問、日本国際連合学会理事長、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員長、財団法人人権教育啓発推進センター理事長、元・国連人権促進保護小委員会委員）
●資料展示
○全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料 ○被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ
【動画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
●「人権シンポジウム in 大阪」第1部：紙芝居実演&活動報告 ⇒ <https://youtu.be/ekdcwciYdVQ>
●「人権シンポジウム in 大阪」第2-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/1RIVFE0Xa6Y>
●「人権シンポジウム in 大阪」第2-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/nKc1HpQ777Y>

(3) 人権シンポジウム in 仙台

- 【テーマ】 震災と人権 ～一人一人の心の復興を目指して～
【日時】 2012（平成24）年2月11日（土・祝）13:20～16:30
【会場】 TKPガーデンシティ仙台・ホールB（宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER21階）
【来場者】 181人
【主催】 法務省、財団法人人権教育啓発推進センター
【後援】 宮城県市長会、宮城県町村会、朝日新聞仙台総局、NHK仙台放送局、Date FM、河北新報社、社団法人共同通信社仙台支社、産経新聞社東北総局、時事通信社仙台支社、仙台放送、TBC東北放送、日本経済新聞社仙台支局、KHB東日本放送、毎日新聞

- 仙台支局、ミヤギテレビ、読売新聞社、宮城県、仙台市
- 【内 容】 ●被災地の女子中学生が作成した紙芝居～実演と活動報告～
「被災地の子どもたちからのメッセージ」
- ・宮城県石巻市立門脇中学校/バレエ部女子生徒とその姉妹（11名）
 - ・金谷邦彦（紙芝居師）
- シンポジウム「～一人一人の心の復興を目指して～」
- パネリスト
 - ・阿部恵子（南三陸ホテル観洋 女将）
 - ・黒田裕子（特定非営利活動法人阪神高齢者・障害者支援ネットワーク理事長）
 - ・鈴木千代子（宮城県人権擁護委員連合会長）
 - ・森田明美（東洋大学社会学部社会福祉学科教授、東日本大震災子ども支援ネットワーク事務局長）
 - コーディネーター
 - ・田中正人（財団法人人権教育啓発推進センター理事、元読売新聞東京本社編集局次長）
- 資料展示
- 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料
 - 被災地の子どもたちが作った紙芝居&メッセージ ほか
- 【動 画】 YouTube「人権チャンネル」（<https://www.youtube.com/jinkenchannel>）に、本シンポジウム撮影動画を掲載
- 「人権シンポジウム in 仙台」第1部：紙芝居実演&活動報告 ⇒ <https://youtu.be/r57lgESYo0A>
 - 「人権シンポジウム in 仙台」第2-1部：基調報告 ⇒ <https://youtu.be/4AL9YGNlzk>
 - 「人権シンポジウム in 仙台」第2-2部：パネルディスカッション ⇒ <https://youtu.be/hY0vYTwtRIA>

■2010（平成22）年度

(1) 岩手会場 ※人権啓発フェスティバルの一企画として実施

【テーマ】 超高齢社会と人権

【日時】 2010（平成22）年9月26日（日）13：00～16：00

【会場】 いわて県民情報交流センター・アイーナ 8階 812 研修室（岩手県盛岡市）

【来場者】 67人

【内容】 ●シンポジウム「超高齢社会と人権」

○パネリスト

- ・市川禮子（社会福祉法人きらくえん理事長）
- ・江村利雄（前・大阪府 高槻市長）
- ・長田渚左（ノンフィクション作家、スポーツ総合誌「スポーツゴジラ」編集長、早稲田大学講師、淑徳大学客員教授）
- ・なだいなだ（精神科医、作家、評論家）

○コーディネーター

- ・田中正人（財団法人人権教育啓発推進センター理事、元読売新聞東京本社編集局次長）

(2) 大阪会場 ※人権啓発フェスティバルの一企画として実施

【テーマ】 真の多文化共生をめざして

【日時】 2010（平成22）年11月6日（土）14：00～17：00

【会場】 ATC（アジア太平洋トレードセンター）ホール 0's 棟南館 地下2階 Dホール（大阪府大阪市）

【来場者】 68人

【内容】 ●シンポジウム「真の多文化共生をめざして」

○パネリスト

- ・ジェフ・バーグランド（京都外国語大学・大学院教授）
- ・J.A.T.D. にしゃんた（羽衣国際大学准教授、多民族共生人権教育センター理事）
- ・滝澤三郎（東洋英和女学院大学大学院教授、元国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）駐日代表）
- ・山下真理（国際連合広報センター所長）

○コーディネーター

- ・田中正人（財団法人人権教育啓発推進センター理事、元読売新聞東京本社編集局次長）

■2009（平成21）年度

(1) 岐阜会場 ※人権啓発フェスティバルの一企画として実施

【テーマ】 今こそ身近な視点から人権問題に注目する ～女性差別撤廃条約から30年、子どもの権利条約から20年、そして日本は今～

【日時】 2009（平成21）年9月19日（土）13:30～16:30

【会場】 長良川国際会議場 4F 大会議室

【来場者】 62人

【内容】 ●シンポジウム

「今こそ身近な視点から人権問題に注目する ～女性差別撤廃条約から30年、子どもの権利条約から20年、そして日本は今～」

○パネリスト

- ・清水康之（特定非営利活動法人自殺対策支援センター ライフリンク代表）
- ・早水研（財団法人日本ユニセフ協会専務理事）
- ・堀内光子（前国際労働機関（ILO）駐日事務所代表）

○コーディネーター

- ・横田洋三（財団法人人権教育啓発推進センター理事長、中央大学法科大学院教授、国連大学学長特別顧問、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員）

(2) 宮城会場 ※人権啓発フェスティバルの一企画として実施

【テーマ】 人権の視点からハンセン病を考える

【日時】 2009（平成21）年10月3日（土）13:30～16:30

【会場】 夢メッセみやぎ（みやぎ産業交流センター）会議棟1F 大ホールB（宮城県仙台市）

【来場者】 133人

【内容】 ●シンポジウム「人権の視点からハンセン病を考える」

○パネリスト

- ・石井則久（国立感染症研究所ハンセン病研究センターセンター長、横浜市立大学医学部皮膚科学講座客員教授）
- ・金平輝子（元日本司法支援センター理事長、元ハンセン病問題に関する検証会議座長）
- ・平沢保治（元国立療養所多磨全生園入所者自治会長）
- ・山口和子（財団法人笹川記念保健財団理事）
- ・横田洋三（財団法人人権教育啓発推進センター理事長、中央大学法科大学院教授、国連大学学長特別顧問、国際労働機関（ILO）条約勧告適用専門家委員会委員）

○コーディネーター

- ・田中正人（財団法人人権教育啓発推進センター理事、元読売新聞東京本社編集局次長）

■2008（平成20）年度

（1）東京会場 ※人権啓発フェスティバルの一企画として実施

【テーマ】 「人権の世紀」の実現に向けて みんなではぐくむ人権文化～世界人権宣言から60年～

【日時】 2008（平成20）年8月23日（土） 13:25～16:00

【会場】 東京都庁 都民ホール（東京都新宿区）

【来場者】 117人

【内容】 ●シンポジウム『「人権の世紀」の実現に向けて みんなではぐくむ人権文化～世界人権宣言から60年～』

○パネリスト

- ・荒牧重人（山梨学院大学大学院法務研究科（法科大学院）長）
- ・有馬真喜子（特定非営利活動法人ユニフェム（国連女性開発基金）日本国内委員会理事長）
- ・滝澤美佐子（桜美林大学リベラルアーツ学群准教授）
- ・柳瀬房子（特定非営利活動法人難民を助ける会常任理事）

○コーディネーター

- ・横田洋三（財団法人人権教育啓発推進センター理事長）

（2）京都会場 ※人権啓発フェスティバルの一企画として実施

【テーマ】 「人権の世紀」の実現に向けて みんなではぐくむ人権文化～世界人権宣言から60年～

【日時】 2008（平成20）年11月8日（土） 13:00～15:30

【会場】 みやこめっせ 大会議室（京都市京都市）

【来場者】 152人

【内容】 ●シンポジウム『「人権の世紀」の実現に向けて みんなではぐくむ人権文化～世界人権宣言から60年～』

○パネリスト

- ・安藤仁介（財団法人世界人権問題研究センター所長）
- ・長瀬修（東京大学大学院経済学研究科特任准教授）
- ・長谷川真一（国際労働機関（ILO）駐日代表）
- ・山下泰子（文京学院大学外国語学部教授）

○コーディネーター

- ・横田洋三（財団法人人権教育啓発推進センター理事長）